

**令和6年度旭川市介護予防高齢者補聴器購入費助成モデル事業  
(介護予防高齢者聞こえ支援モデル事業) 実施結果**

### 1. モデル事業参加申込状況

①助成件数上限 50件

②参加申込件数 318件

**【内訳】**

決定: 314件 (申込方法 オンライン 112件 窓口 150件 郵送 56件)  
(年代 60代 15人 70代 130人 80代 149人 90代 24人  
最低 65歳／最高 97歳 平均 80.4歳)

取下: 2件 取下理由 (聴力レベルが身障相当 1件、不明 1件)

却下: 2件 却下理由 (聴力レベルが身障相当 1件、サ高住に居住 1件)

### 2. 助成申請状況

①抽選実施件数 314件

**【内訳】**

当選: 50件

補欠: 10件

選外: 254件

②最終助成決定件数 39件

当選50件のうち 助成申請: 34件

助成申請取下※: 16件

補欠10件のうち 繰上げ助成申請: 5件

助成申請取下※: 5件

③補聴器購入金額

最低: 32,000 円(片耳)

最高: 579,600 円(両耳)

平均: 237,482 円

④補聴器購入個数

両耳: 16件

片耳: 21件 (うち右耳のみ10件 左耳のみ11件)

| ※申請を取り下げ<br>た理由 | 当選者 |      | 繰上げ者 |      |
|-----------------|-----|------|------|------|
| 聴力40dB 未満       | 5   | 31%  | 2    | 40%  |
| 身障手帳該当          | 4   | 25%  | 0    | 0%   |
| 補聴器購入済み         | 2   | 13%  | 2    | 40%  |
| 補聴器購入中止         | 5   | 31%  | 0    | 0%   |
| その他(死亡)         | -   | 0%   | 1    | 20%  |
| 合計(件)           | 16  | 100% | 5    | 100% |

### 3. 購入前後アンケート結果から見る事業効果

①購入前アンケート

別紙1

②購入後アンケート

別紙2

(問13)補聴器を使ってみて感じた効果

|               |      |
|---------------|------|
| ・人と会話する機会が増えた | 22 人 |
| ・外出する機会が増えた   | 10 人 |
| ・運動する機会が増えた   | 8 人  |
| ・その他(自由記述)    | 13 人 |

③購入前と購入後の聞こえの比較結果 別紙3

- ・様々な状況での聞こえに関する項目が好転  
小声の聞き取り、ラジオやテレビ、レストランでの聞こえ
- ・人とのコミュニケーションに関する項目が好転  
初対面の人との気まずさ、家族との会話のストレス、友人や親類・近所の人との会話の困り感、家族との口論
- ・心理的側面に関する項目が好転  
聞こえないことで不利益を受けている、やりたいことが十分にできないと感じる
- ・社会参加に関する項目が好転  
よく聞こえないために集会や会合への出席をためらう

(まとめ)

購入前後アンケート結果において、購入前後の比較で、全体としてすべての項目についてポイントが好転傾向を示した。

【本事業による効果】

○聴力低下により日常生活に支障が生じている高齢者について、補聴器を使用することで、生活状況が改善し、人とのコミュニケーション機会や外出の機会が増加しており、満足度も高いという結果が認められた。

○本事業により、高齢者の外出意欲の向上や地域交流の促進につながり、介護予防にも良い影響を及ぼす効果があった。